

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 16 日作成)

小委員会名	煙突構造小委員会	主 査 名：山田大彦 就任年月：2004 年 5 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会	委員長名：和田 章
設 置 期 間	2004 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・目的：「煙突構造設計指針」の執筆刊行 ・2004 年度：資料調査と分析 ・2005 年度：資料調査と分析、解析と執筆 ・2006 年度：執筆、査読と刊行 	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	山田大彦(東北大)、田村幸雄(東京工芸大)、飯田泰彦(JFE)、伊藤隆文(東電設計)、大西宏治(大林)、小山隆(鹿島)、杉山真人(三菱重工)、瀬谷均(竹中)、辰巳佳裕(清水)、藤山淳司(大成)、貫井泰(東京電力)、長谷川順行(三菱重工)、宮村正光(鹿島)、渡邊泰志(清水)	
設置 WG (WG 名：目的)	地震荷重WG(8名) 煙突構造の地震荷重に関する諸規定の調査、道解に基づく荷重評価並びに提案	
2005 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	1. 昨年度煙突構造の地震荷重を定める告示について、国交省のパブリックコメントにより、改善を求め、認められ、改定の段階にあるが、改定の公表はまだない。
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 内外の基規準及び既往の研究成果の調査・分析： 2. 指針編集作業： 3. 耐風設計に関する作業： 総合的には、会員全員の努力を高く評価したい。
委員会活動の問題点・課題	小委員会の活動期間を3年とし、集中的に刊行作業を進めているので活動範囲が当然限定されている。 刊行を終えた時点で講習会を企画する。